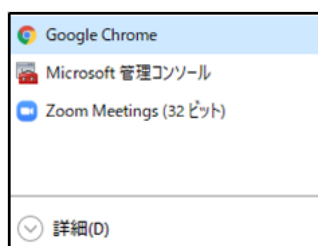


Windows10 のメニューの Windows管理ツールにある で、Windows Update の必要無いファイルを削除する事ができます。



管理者権限で簡単に実行できるように の詳細設定ボタンで表示される『**管理者として実行**』にチェックを付けておくことによって、すぐに Windows Update の必要ないファイルの削除の準備が可能です。

は、Windows で実行されるアプリケーションの情報を得る為にあらゆる手段を提供する重要な Windows の基本ツールです。

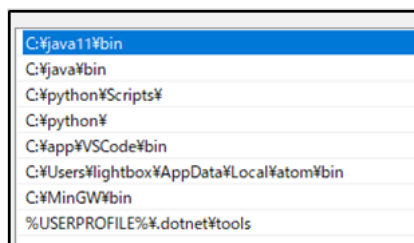


初期状態では、『簡易表示』になっているので『詳細』に変更します。そして、さらに詳細タブに移動して 列を表示可能にする事によって、アプリケーションが **64ビット**なのか **32ビット**なのかすぐ解るようにしておくことが重要です。

そして、 タブに移動して**必要の無い常駐プログラム等は無効**に設定しましょう。また、簡単にこの PC にログインした後起動したいアプリがここに表示されるようにするには、アプリの 等を フォルダにコピーしておく事で可能になります。

この フォルダはファイル名を指定して実行から shell: を入力して開く事ができます。

Windows でアプリケーションを実行するには、そのアプリが存在するフォルダに移動して実行するか、PATH に登録して OS に探してもらうようにします。



PATH 以外も全て一覧で簡単に取得するには、コマンドプロンプトで と入力します。